

## ようこそ 教育長室へ

教育長 勝山 浩司

花の季節も間近となりましたが、このたび教育長職を退くこととなりました。短い間でしたが、かえりみますと、思い出深いことばかりがよみがえり、感慨無量です。在職中に賜りました、皆様からのお力添えの数々は、今さらのように心にしみ、ご厚情に深く感謝申し上げます。

特に昨年は市川市制施行90周年という節目の年ということで、教育委員会も「卒寿の卒業式」など数々の記念事業に携わり、その一翼を担うことができたのは喜びとするところです。

また、市長とともに老朽化した学校を廻り、その改修費を予算化できたことは嬉しい限りですし、学校裁量予算の創設、校舎および体育館のエアコン設置の早期化、みらいサポーターの配置、部活動の地域展開など、学校現場の声を幾分か実現できたことにも感慨深いものがあります。さらには、本年10月に開催予定の全国国府サミットへの道筋も描けたのではないかと思います。

これまで私は運よく恵まれたポストに就くことができました。これもひとえに「あ→あせるな、お→おこるな、い→いばるな、く→くさるな、ま→まけるな、に→にげるな、か→かくすな、ご→ごまかすな」という「あおいくまにかご」の信条のおかげと感じております。人生百年時代、現役は退いても、老いに逆らい、今後も「あおいくまにかご」の信条を糧に歩みを止めないつもりです。

また、私は出会い、ご縁を大切にしていまいりました。これは今後も変わることがありませんので、この1年で培った「ご縁」を忘れることなく大事にさせていただきたいと思っております。

結びに、市川市および市川市の教育の益々の発展をご祈念申し上げ、退任のご挨拶といたします。1年間、教育長通信にお付き合いいただき、どうもありがとうございました。